

第2期

平成25年度事業報告書

自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日

一般財団法人森永エンゼル財団

## 【I. 事業活動の概要】

平成 25 年 3 月 25 日に開催された一般財団法人森永エンゼル財団第 2 回理事会において承認された事業計画に基づき、事業活動を実施した。

### 1. 一般正味財産増減の部

科 目	予 算 額	決 算 額
経常収益	11,200 千円	12,584 千円
経常費用	33,200 千円	33,884 千円
評価損益等		27 千円
当期経常増減額	△22,000 千円	△21,272 千円
経常外収益	20,000 千円	20,142 千円
経常外費用	0 千円	0 千円
当期経常外増減額	20,000 千円	20,142 千円
当期一般正味財産増減額	△2,000 千円	△1,130 千円

### 2. 指定正味財産増減の部

科 目	予 算 額	決 算 額
投資有価証券運用益	2,200 千円	2,231 千円
評価損益等		2,006 千円
一般正味財産への振替額	22,200 千円	22,271 千円
当期指定正味財産増減額	△20,000 千円	△18,034 千円

### 3. 正味財産期末残高

	予 算 額	決 算 額
正味財産期末残高	383,554 千円	387,947 千円

#### 4. 事業の実施内容

事業項目	実施内容
I. 余暇時代の生活文化に関する研究	<p>1. エンゼルそのものの研究事業 今年度は実施しなかった。</p> <p>2. エンゼルの「神の言葉を人間に伝達するメッセンジャー」としての側面に注目した関連・発展研究</p> <p>(1) 古典研究</p> <p>①図書館総合展運営委員会主催のフォーラム『『神学大全』と人生哲学』に共催</p> <p>開催日 平成 25 年 10 月 30 日</p> <p>会場 神奈川県横浜市パシフィコ横浜</p> <p>講師 荒井洋一（東京学芸大学教授）、犬塚潤一郎（実践女子大学教授）、松田義幸（尚美学園大学学長）、渡部昇一（上智大学名誉教授）</p> <p>内容 中世の大著『神学大全』、英国ヴィクトリア朝における心の豊かさへの回帰などを通じて、今日の社会を生きるものとして人生哲学の問題に還ることの意味について考察した。</p> <p>②「源氏物語全講会」を全 11 回実施</p> <p>岡野弘彦（國學院大學名誉教授）による原典連続講読会を中央公論新社との共同で継続実施した。</p> <p>「雲隠」の巻まで講読は進み、終了した。（累計 189 回）</p> <p>開催日 平成 25 年 4 月 6 日から 12 月 7 日</p> <p>会場 東京都中央区読売中公ビル</p> <p>(2) コミュニケーション研究</p> <p>コミュニケーションの観点から子どもを研究する「子どもコミュニケーション研究会」を平成 24 年度に立ち上げ、平成 25 年度は研究会を実施し、シンポジウムを開催した。</p> <p>①研究会「戦後子ども文化史」を 5 回開催</p> <p>◆テーマ 子ども文化とサブカルチャー</p> <p>開催日 平成 25 年 5 月 11 日</p> <p>会場 東京都渋谷区グローバルユースフェスタ事務局</p> <p>講師 近藤純夫（子ども調査研究所主任研究員） 橘川幸夫（株式会社デジタルメディア研究所所長）</p> <p>◆テーマ 子どもたちと環境の変化</p> <p>開催日 平成 25 年 6 月 22 日</p>

<p>Ⅱ. 家族のあるべき姿に関する研究</p>	<p>会 場 東京都渋谷区グローバルユースフェスタ事務局  講 師 吉田和夫（前新宿区立四谷中学校長・玉川大学客員教授）  橘川幸夫（株式会社デジタルメディア研究所所長）</p> <p>◆テーマ 子どもたちの心  開催日 平成 25 年 7 月 17 日  会 場 東京都渋谷区グローバルユースフェスタ事務局  講 師 朝倉新（小児精神科医師）  橘川幸夫（株式会社デジタルメディア研究所所長）</p> <p>◆テーマ 子どもたちの身体  開催日 平成 25 年 8 月 31 日  会 場 東京都渋谷区グローバルユースフェスタ事務局  講 師 中尾繁樹（関西国際大学教育学部教育福祉学科教授）  橘川幸夫（株式会社デジタルメディア研究所所長）</p> <p>②シンポジウム「子どもたちの現在」を開催  開催日 平成 25 年 10 月 13 日  会 場 京都市中京区こどもみらい館  講 師 近藤純夫（子ども調査研究所主任研究員）、林 光（博報堂生活総合研究所 元所長）、浦田雅夫（京都造形芸術大学こども芸術学科准教授）、田ロランディ（作家）、橘川幸夫（デジタルメディア研究所）</p>
	<p>1. 芸術の側面からの研究</p> <p>①里山讃歌音楽祭 KAWAGOE 2013 に協力  尚美学園大学と埼玉県立川越総合高等学校の学生が高大連携し、里山をテーマとした音楽祭を開催した。森永エンゼル財団は趣旨に賛同し、コンサートの模様をライブ配信等に協力をした。</p> <p>開催日 平成 25 年 12 月 27 日  会 場 川越市市民会館ホール  主 催 尚美学園大学・埼玉県立川越総合高等学校</p> <p>2. 自然研究</p> <p>①公益財団法人全国高等学校農場協会に協力し、講演会を配信した。</p> <p>◆テーマ 教育の原点としての農業  開催日 平成 25 年 6 月 7 日  会 場 東京都千代田区星陵会館</p>

<p>Ⅲ. 研究の成果の普及・啓発</p>	<p>講 師 中村桂子（J T生命誌研究館館長）</p> <p>②埼玉県立川越総合高校・学校法人尚美学園大学・農業高校支援機構・公益財団法人全国学校農場協会が主催するフォーラム「武蔵野里山イニシアティブ ―武蔵野里山を未来へ 農業資源は宝の山だ―」に共催し、ライブ配信等を行った。</p> <p>開催日 平成 25 年 12 月 8 日</p> <p>会 場 埼玉県立川越総合高等学校</p> <p>講 師 徳山郁夫(千葉大学名誉教授)、松本富雄(前三芳町歴史民俗資料館館長)、鬼頭秀一(東京大学大学院教授)、千賀裕太郎(東京農工大学名誉教授)、田邊敏憲(埼玉大学大学院客員教授)、古在豊樹(農業高校支援機構理事長・千葉大学名誉教授)</p> <p>③公益財団法人全国学校農場協会及び農業高校支援機構が主催する「3 F フォーラム@東北」に共催し、ライブ配信等を行った。</p> <p>開催日 平成 26 年 3 月 27 日</p> <p>会 場 山形県山形市文翔館</p> <p>講 師 田邊敏憲(埼玉大学大学院客員教授)、徳山郁夫(千葉大学名誉教授)、犬塚潤一郎(実践女子大学教授)、古在豊樹(千葉大学名誉教授)、千賀裕太郎(東京農工大学名誉教授)、村松真(山形大学准教授)、大泉忠昭(月山ジョイフルファーム代表取締役社長)</p>
	<p>3. スポーツ研究</p> <p>①平井<sup>のりまさ</sup>伯昌（東洋大学准教授兼水泳部監督、日本水泳連盟競泳委員、競泳日本代表ヘッドコーチ）に対する、谷川聡（筑波大学大学院准教授）、須賀由紀子（実践女子大学准教授）によるインタビュー形式の研究会を開催した。</p> <p>開催日 平成 26 年 2 月 17 日</p> <p>会 場 東京都港区森永プラザビル</p> <p>4. 食の研究</p> <p>今年度は実施しなかった。</p> <p>1. エンゼルカレッジインターネット放送局の充実</p> <p>①平成 25 年度は、下記のコンテンツを開発・配信した。</p>

	<p>稲垣良典 トマス・アクィナスに学ぶ</p> <p>現代への挑戦の書『神学大全』ーみんなのためのトマス・アクィナスー</p> <p>『神学大全』と人生哲学</p> <p>源氏物語全講会（2013年4月～2013年12月実施分）</p> <p>戦後子ども文化史（第2回～第5回）</p> <p>子どもたちの現在</p> <p>里山讃歌音楽祭2012</p> <p>教育の原点としての農業</p> <p>武蔵野里山イニシアティブ</p> <p>アスリートに聞く 古田敦也</p> <p>グレート・ブックス・セミナーと生涯学習、多様なかたち</p> <p>論文「脱産業化に向けての課題」について</p>	
	<p>②ウェブサイトにCMS（コンテンツ・マネジメント・システム）を導入し、デザインを変更し、より親しみやすいホームページにリニューアルした。</p>	
	<p>2. エンゼルカレッジインターネット放送局の活用促進方法の研究</p>	
	<p>①フォーラム「グレート・ブックス・セミナーと生涯学習、多様なかたち」を主催</p>	
	<p>開催日 平成25年10月30日</p>	
	<p>会場 神奈川県横浜市パシフィコ横浜</p>	
	<p>講師 荒井洋一（東京学芸大学教授）、犬塚潤一郎（実践女子大学教授）、松田義幸（尚美学園大学学長）、渡部昇一（上智大学名誉教授）</p>	
	<p>②第15回図書館展でブースを展開して図書館関係者との意見交換を行った。</p>	
	<p>会期 平成25年10月29日～10月31日</p>	
	<p>会場 神奈川県横浜市パシフィコ横浜</p>	
	<p>3. 研究成果の普及啓発方法の研究、実践、展開</p>	
	<p>①森永製菓グループと森永乳業グループの、役員・従業員からの寄付金で、森永エンゼル財団が企画協力した『森の絵本』を岩手県山田町大沢保育園他の被災地の子どもたちに、合計2,645冊プレゼントした。</p>	
	<p>②森永エンゼル財団のウェブサイトを紹介するリーフレットを作製した。</p>	

## 【Ⅱ. 庶務事項の概要】

### 1. 会議に関する事項

#### (1) 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	結果
平成 25 年 6 月 17 日 (第 2 回定時評議員会)	1. [報告事項] 平成 24 年度事業報告に関する件 2. [承認事項] 平成 24 年度収支決算に関する件 3. [報告事項] 平成 24 年度公益目的支出計画実施報告に関する件	原案通り承認
平成 26 年 3 月 10 日 (第 2 回臨時評議員会)	1. 理事選任の件	3 月 31 日付で森永エンゼル財団事務局長を退任する野秋誠治氏を 4 月 1 日付けで理事として選任した。
平成 26 年 3 月 28 日 (第 3 回臨時評議員会)	1. 補欠の評議員選任の件	3 月 31 日付で辞任する西宮評議員の補欠評議員として松崎勲氏を 4 月 1 日付けで評議員として選任した。

#### (2) 理事会

開催年月日	議 事 事 項	結果
平成 25 年 6 月 3 日 (第 3 回通常理事会)	1. 平成 24 年度事業報告に関する件 2. 平成 24 年度収支決算に関する件 3. 平成 24 年度公益目的支出計画実施報告書に関する件	原案通り可決 原案通り可決 原案通り可決
平成 26 年 3 月 10 日 (第 4 回通常理事会)	1. 平成 26 年度事業計画に関する件 2. 平成 26 年度収支予算に関する件	原案通り可決 原案通り可決

## 2 登記に関する事項

なし

## 3 届出等に関する事項

届 出 日	届出先	提出事項
平成 25 年 6 月 17 日	内閣総理大臣	公益目的支出計画実施報告書等の提出

## 4 寄付金に関する事項

森永製菓株式会社から 7,000,000 円、森永グループ役員・従業員の方から 2,901,000 円、森永製菓塚口工場双輪会（親睦団体）から 16,753 円の寄付金が寄せられました。



## 5 評議員・理事・監事に関する事項

	常勤	非常勤	計	定数
評議員	0	3	3	3名以上 8名以内
理事	0	9	9	5名以上 10名以内
監事	0	2	2	2名以内

平成 26 年 3 月 31 日現在

財団役職名	氏名	常勤・非常勤	就任年月日	現職
評議員	佐藤 順一	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	森永製菓株式会社 専務取締役
評議員	西宮 正	非常勤	平成 24 年 6 月 1 日	森永製菓株式会社 上席執行役員 経営戦略部長
評議員	山本美穂子	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	森永乳業株式会社 広報部 CSR 室長
理事長 (代表理事)	森永 剛太	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	森永製菓株式会社 代表取締役会長
副理事長	大野 晃	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	森永乳業株式会社 代表取締役会長
専務理事	奥田 義孝	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	学校法人フェリス女学院 理事長
理事	天野 正子	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	東京家政学院大学 学長
理事	江藤 裕之	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	東北大学大学院 教授
理事	川本 敏	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	帝京大学 教授
理事	須賀由紀子	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	実践女子大学 准教授
理事	杉浦 俊明	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	森永製菓株式会社 上席執行役員 コーポレートコミュニケーション部長
理事	松田 義幸	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	尚美学園大学 学長・理事長
監事	須田 敏孝	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	森永製菓(株) 常勤監査役
監事	桃崎 有治	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	有限責任監査法人トーマツ 社員

以上